令和2年度

事業計画

公益事業

- 1 展覧会 (P.1~2)
 - 1-1 本部展
第53回日本いけばな芸術展
 - 1-2 地区展 令和2年度は実施なし
 - 1-3 特別企画展 令和2年度は実施なし
 - 2 調査、資料収集
 - いけばな普及活動事業 記念日登録 (P.3)
 - いけばな普及活動事業 復興支援 (P.4)
 - いけばな普及活動事業 講演会 (P.5)
 - 夏休み2020宿題自由研究大作戦 (P.6)
 - 3 会誌・事務局報の発行、webサイトの運営 (P.7~8)
 - 4 「こどものいけばな」頒布 (P.9)
 - 5 国民文化祭への参加 (P.10)
第35回国民文化祭・みやざき2020
 - 6 助成(非応募型)及び寄附 (P.11)
 - 7 協力事業 (P.12~16)
 - オリンピック・パラリンピックにかかわる花の装飾事業
 - TWILIGHT EXPRESS 瑞風
 - いけばな×百段階段2020
 - 夏休み宿題フェスティバルIN大阪高島屋
 - その他の協力事業
 - 8 委託事業 令和2年度は実施なし
- その他事業(相互扶助等事業)
- 1 認証式
 - 2 周年事業 令和2年度は実施なし
- 第22回いけばな褒賞杯授与式 (P.17)

第53回 日本いけばな芸術展 開催要項 (案)

- 名称** 第53回 日本いけばな芸術展
- 主催** 公益財団法人 日本いけばな芸術協会
- 会期** 令和2年4月22日(水)～27日(月)
 前期 4月22日(水)～24日(金) いけこみ4月21日(火)
 後期 4月25日(土)～27日(月) いけこみ4月24日(金)
- 会場** 高島屋 大阪店 7階催会場
- 後援(予定)** 大阪府・大阪市
- 入場料** 当日券1,000円(高校生以下無料) 前売券800円(消費税込み)
- 出品者** 本部役員(副会長・相談役・理事長・副理事長)6名(通し出品)
 西部役員(特別参与・参与・評議員・理事・監事・常任委員)108名(責任出品)
 東部役員4名
 名誉特別会員(任意出品)・特別会員・正会員741名(流派割当)
 (総数 花席200席 700～750名)
- 花席** 本部役員席 間口2,100×奥行1,800
 東西役員席 間口1,200×奥行1,200×高さ600
 1人席 間口1,200×奥行1,200×高さ600
 3人席(合作席 2作以内) 間口2,100×奥行1,800×高さ300
 5人席(合作席 3作以内) 間口3,000×奥行1,800×高さ150 (単位:mm)
- 参加料** 上段 会費(単位 円) 下段 前売券(招待券) 枚数(単位 枚)

本部役員	145,000 500 (500)		
	特参・評・理・監	参与・常任委員	名誉特別会員・特別会員・正会員
A地区	95,000	70,000	55,000
近畿地区	300 (300)	250 (250)	200 (200)
B地区 三重、岐阜、 愛知、岡山、広島	95,000 300 (300)	55,000 200 (200)	40,000 150 (150)
C地区 北陸(福井・ 石川)、四国・九州地区 山陰(鳥取・島根・山口)	95,000 300 (300)	40,000 150 (150)	25,000 100 (100)

- 開会式** 4月22日(水) 午前9時(予定)
 名誉総裁常陸宮妃殿下のテープカットで開会、その後、会場御巡覧
- 認証式** 日 時: 4月22日(水) 正午開会
 会 場: スイスホテル南海大阪「浪華の間」
 会 費: 15,000円
 名誉総裁ご臨席のもとに会員認証式を執り行う

こどもいけばな体験教室

日 時：4月25日（土）・26日（日） 午前11時～、午後1時～

会 場：高島屋7階 花展会場 特設会場

参加総数：60名を予定（各回15名）

花器、花材、剣山、写真、テキスト『こどものいけばな』を贈呈

出品者総会

日 時：3月9日（月） 午後2時～

会 場：スイスホテル南海大阪「浪華の間」

印刷物の配布と、会場・花席仕様などの説明を行う

出品申込

家元・代表者へ関係書類送付。

参加料納入

出品者総会で配布の精算書にもとづき、流派一括で 3月26日（金）までに西部事務局へ納めること

収支予算書

（単位：円）

< 収入の部 >		< 支出の部 >	
花展収益（参加料）	37,660,000	催事賃借料（設営費）	30,000,000
花展収益（入場料）	700,000	催事会議費	1,000,000
式典収益（認証式参加会費）	4,500,000	給料手当	0
		旅費交通費	1,500,000
		通信運搬費	1,200,000
		消耗品費	200,000
		印刷製本費	3,000,000
		支払寄附金	600,000
		委託費	700,000
		広告費	0
		認証式経費	4,500,000
		雑費	160,000
合 計	42,860,000	合 計	42,860,000

いけばな普及活動事業

「6月6日 いけばなの日」制定と記念日登録について（案）

標記につき、下記の通り提案する。

【いけばなの日制定】

古来より芸道の上達を記念し、稽古始めは6歳6月6日が良いと言われてきた。

この6月6日には、世阿弥の「風姿花伝」の中に「稽古始めは6歳ころが望ましい」とあること、歌舞伎の台詞に「6歳の6月6日」とあり語呂合わせがいいこと、指で数える時に「6」で小指が立ち「子が立つ」ということなど諸説ある。

近年、6月6日を「いけばなの日」として、関西のいけばな協会が連携の上、提唱をされており、また各流派、地域においても同様、6月6日前後の日程で、いけばな体験教室や展覧会など開催をしている。

については、「6月6日 いけばなの日」について本協会においても制定し、広報ならびに資料収集などを含み、いけばな普及の全国的な展開を検討する。

【記念日の登録】

記念日についての日本で唯一の総合情報機関である一般社団法人日本記念日協会へ記念日の登録をし、広報活動の一環として活用する。

登録先 一般社団法人日本記念日協会

長野県佐久市安原 1505-11 所長：加瀬清志

- 登録効果
- ・日本記念日協会公式 Web サイトに「日本記念日協会認定記念日」として、協会名、記念日、由来、制定者の URL が掲載される。
 - ・登録が継続される限り、登録日が毎年掲載される。
 - ・検索ワード・新聞・テレビ・書籍・雑誌・カレンダー・ラジオ・インターネットなどのマス・メディアからのアプローチにおいて、名称、日付、由来などの記念日情報を告知する事で、実践的なPR活動となる。
 - ・記念日を軸にした継続的な活動を定番化することができる。

登録料 15万円／1件（更新料なし）

登録証 日本記念日協会に正式に登録されたことを証明する「記念日登録証」の発行（ガラス面の額入り・送料込み）。

研究 記念日文化研究所を併設

令和2年度 いけばな普及活動事業について (案)

「いけばなの日」の制定に伴い、6月6日前後の日程で、いけばな普及活動を全国的に展開する。令和2年は、いけばなの日記念日登録、オリンピック・パラリンピック開催年、阪神淡路大震災より25年、神戸まつり50周年という節目の年でもあり、西部地区でも応援の意味を込めた事業展開とし、創立55周年に向かって、記憶と記録に残る事業とする。

【復興支援】

阪神淡路大震災から25年が経った神戸で、熊本・福島生産の花卉を使用し、いけばなでの復興支援を行う。イベントに立ち寄った家族・こども・兄弟姉妹・友人・会員などがその場でギネス世界記録に挑戦する。参加者や会場にいる方たちに、「いけばなの日」を宣伝し、また復興支援とオリンピック・パラリンピックへの思いをこめ、「感動」を与えることができる。ギネス記録を達成すると、公式認定証となり、記念盾が授与される。

- ・日程 令和2年5月17日(日)
- ・事業内容 熊本・福島生産の花卉を使用し、シンボルマークを描く。紙コップにカスミソウをいけ、マークを描き、終了後は参加者に花をお持ち帰りいただく。会場にていけばなのアンケート調査を行う。
行政との連携にて、会場の提供などを依頼。ギネスに挑戦する。
- ・開催地 神戸港メリケンパーク
- ・共催 神戸市
- ・参加者 「神戸まつり」参加者に依頼
会員へ参加・ボランティアの呼びかけ
- ・PR効果 組織の団結力を高める
ニュース価値の提供
参加者によるSNSを通じた情報拡散
- ・予算(単位:円)

カスミソウ	@220,000×5色	1,100,000
紙コップ	@2.2×50,000個	110,000
体験教室花材	@1,100×40人	44,000
缶バッチ	@47×15,000個	705,000
設営費他		141,000
		2,100,000

いけばな普及活動事業

「日本いけばな芸術 講演会（仮称）」開催要項（案）

6月6日「いけばなの日」制定に伴い、いけばな文化の向上発展を目的とした文化講演会を協会本部役員が行う。聴講対象者は、会員だけでなく広く一般にも公開する。来場者アンケートを実施。

名 称	日本いけばな芸術 講演会（仮称）
主 催	公益財団法人日本いけばな芸術協会
日 程	令和2年5月～6月頃
会 場	関東地区内 1,000名規模収容できるホール
講 演 者	日本いけばな芸術協会 本部役員
入 場 料	3,000円
申込方法	未定

収支予算書(案)

< 収入の部 >

聴講料収入 3,000,000
 @3,000円×1,000名

< 支出の部 >

催事賃借料(音響等含む) 500,000
 諸謝金 600,000
 催事会議費 200,000
 旅費交通費 300,000
 通信運搬費 350,000
 印刷製本費 600,000
 消耗品費 100,000
 委託費(チケット販売) 300,000
 雑費 50,000

合 計 3,000,000

合 計 3,000,000

夏休み2020 宿題自由研究大作戦
いけばなワークショップ（案）

名 称	夏休み2020 宿題自由研究大作戦
会 期	7月～8月頃の三日間を予定
開催時間	9：00～16：00 予定
会 場	東京都内の会場予定
主 催	一般社団法人 日本能率協会
内 容	夏休みの宿題や自由研究に役立つ学習・体験プログラムとして小学生を対象に研究シートを使ってワークショップを開催する。 1ブース（3m×3m）で1回30分9名枠を1日8回実施 併せて保護者へのいけばなに関するアンケートを実施する。
参 加 者	200名
参 加 費	1,000円 （花材・剣山・研究シート・こどものいけばなテキスト付き）

収支予算書（案）

<収入の部>

参加費 200,000

合計 200,000

<支出の部>

催事賃借料(ブース・ストックルーム代等) 700,000

催事会議費 210,000

旅費交通費 210,000

通信運搬費 60,000

消耗品費(花代・剣山・研究シート他) 650,000

雑費 70,000

合計 1,900,000

会誌「花」第45号(案)

・掲載内容

2019年度恒例事業報告

- 1 理事長挨拶
- 2 第52回日本いけばな芸術展
認証式
こどもいけばな体験教室
- 3 日本いけばな芸術中部展
いけばな芸術研究活動／いけばなのデモンストレーション
こどもいけばな体験教室
交流会
- 4 第7回日本いけばな芸術東北展
デモンストレーション
こどもいけばな体験教室
交流会
- 5 近畿地区研修懇話会
- 6 2019年度協力事業報告
JR西日本TWILIGHT EXPRESS瑞風
ジャポニスム2018・和の空間・北京国際園芸博覧会
森と花の祭典「みどりの感謝祭」・和の文化祭2019プレスイベント
日本橋和文化体験見本市2019・いけばな×百段階段2019
夏休み宿題フェスティバルIN大阪高島屋
- 7 令和2年度定時理事会・評議員会・臨時理事会報告
役員就任挨拶（新任・業務執行理事）
公益財団法人日本いけばな芸術協会役員一覧
2019年度収支決算報告
都道府県別会員数

企画・資料・収集／夏休み2019宿題自由研究大作戦

- ・資料・収集／アンケート報告
- ・富士山世界遺産センターでの役員研修会

- ・作成部数 4,500部
- ・発行時期 令和2年6月
- ・予算総額 4,500,000円
- ・編集担当 東部

事務局報(案)

(東部)年2回(6月・12月)発行予定	予算1,500,000円
(西部)年3回(4月・8月・12月)発行予定	予算1,600,000円

Webサイトの運営(案)

・更新ページ

- (1) 令和2年度事業計画の掲載
- (2) 2019年度事業報告の掲載
- (3) 2019年度会計報告の掲載
(収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)
- (4) 令和2年度収支予算書の掲載

・ホームページの充実化(2019年に引き続き)

- (1) ワードプレスで制作
- (2) 管理を協会側で行い、新着情報、流派紹介、リンクなど随時更新
- (3) スマートフォンに対応
- (4) いけばな紹介ページ
- (5) ディスクロージャー(情報公開)
- (6) 流派検索システム、流派ホームページのリンク強化
- (7) SNSとの連携、SEO対策

予算(案)1,000,000円

「こどものいけばな」「はじめよう！いけばな」頒布（案）

「こどものいけばな」「はじめよう！いけばな」は、こどもいけばな体験教室やワークショップにおいてテキストとして使用し参加者に贈呈している。また、展覧会場等や事務局で販売を行っている。

「こどものいけばな」

贈呈分（見込み）

第53回日本いけばな芸術展 体験教室	60冊
夏休み2020宿題自由研究大作戦ワークショップ	200冊
夏休み宿題フェスティバルIN大阪高島屋	100冊
第35回国民文化祭・みやざき2020 体験教室	100冊
令和2年度新入会者 新入会者に1冊贈呈、購入申込書を同封	120冊
合計	580冊

売却分（見込み）

展覧会場売却分	500冊
事務局売却分	1500冊
合計	2000冊

残部（見込み） 6120冊

「はじめよう！いけばな」

贈呈分（見込み）

高島屋大阪店「夏休み宿題フェスティバルIN大阪高島屋」	50冊
第35回国民文化祭・みやざき2020 体験教室	50冊
令和2年度新入会者 新入会者に1冊贈呈、購入申込書を同封	120冊
合計	220冊

売却分（見込み）

展覧会場売却分	900冊
事務局売却分	3000冊
合計	3900冊

残部（見込み） 1280冊

※再販予定

第35回国民文化祭・みやざき2020、
第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

みんなで楽しむ いけばなの祭典

「公益財団法人日本いけばな芸術協会 いけばな体験教室」(案)

「公益財団法人日本いけばな芸術協会 いけばな芸術展」(案)

テ ー マ	山の幸 海の幸 いざ神話の源流へ
会 期	令和2年11月20日(金)～11月22日(日)
会 場	① 11:00～ ②14:00～ ※各日とも午前・午後1回ずつ たかしんホール(宮崎県高鍋町中央公民館)1階作業室他 駐車場 有(260台) バリアフリー状況(車椅子可能) 〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8113番地
担 当 者	宮崎県会員16名(参与1、名特2、特7、正6)、担当役員 6流派(池坊、小原流、華道高野山、新池坊、草月流、龍生派)
主 催 者	文化庁 厚生労働省 宮崎県 宮崎県教育委員会 高鍋町 高鍋町教育委員会 第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、 第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会 第35回国民文化祭、 第20回全国障害者芸術・文化祭高鍋町実行委員会
趣 旨	いけばな作品を展示し、いけばなの歴史・時代における花型・協会のあゆみのパネル展示。いけばな体験を通じ、多くの世代に向けたいけばなの普及発展を目指す。
事業内容	①宮崎県生産の花弁を使用し、会場内に宮崎県会員、宮崎県内外の役員の いけばな作品を展示 ②テキストを使用し、いけばなについて学びながらいけばな体験 (一般、親子、障害のある方)を行う。 参加費 無料 花材、協会テキスト、いけばなワークシートは進呈、 花器、剣山、はさみは貸出

収支予算書(単位:円)

会 場 費	120,000	設営他
旅費交通費	900,000	交通費、宿泊費
花材補助費	330,000	花材費
通信運搬費	50,000	案内他
雑 費	100,000	振込手数料他
支出合計	1,500,000	

<公益事業> 6. 助成（非応募型）及び寄附

この法人の目的達成のための助成

助成（非応募型）及び寄附（案）

第53回日本いけばな芸術展、第22回いけばな褒賞杯から下記の団体に助成を行う予定。（助成金予定 1,100,000 円）

公益社団法人 日本動物福祉協会

公益財団法人 高松宮妃癌研究基金

オリンピック・パラリンピックにかかわる花の装飾事業（案）

令和2年に東京で開催される「オリンピック・パラリンピック」向け発足された日本花き振興協議会、和文化・産業連携振興協議会（旧：チームj-culture2020）の活動にかかわる花の装飾事業を日本いけばな芸術協会が担当する。

日本花き振興協議会関連 予算書（案）

分担金	1,000,000	日本花き振興協議会
催事会議費	300,000	会議時の出席役員交通費
旅費交通費	500,000	事業開催時の交通費・宿泊費
通信運搬費	150,000	通知・宅急便代等
雑費	50,000	振込手数料等
合 計	2,000,000	

和文化・産業連携振興協議会関連 予算書（案）

分担金	400,000	和文化・産業連携振興協議会
催事会議費	50,000	会議時の出席役員交通費
旅費交通費	100,000	事業開催時の交通費
消耗品費	350,000	花材代等
通信運搬費	50,000	通知・宅急便代等
雑費	50,000	振込手数料等
合 計	1,000,000	

JR 西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風(案)

名 称	JR 西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風
期 間	令和2年1月～12月 (70回)
時 間	水曜・土曜の午前7時30分
会 場	TWILIGHT EXPRESS 瑞風 5号車内
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年より継続 ・新大阪宮原支所内の走行前の車内において、作品を制作展示 ・2泊3日、3泊4日の走行 ・花器は、四季に合わせて交換 ・パンフレットを車内のタブレットに監修として協会名を掲載
参加流派	評議員・理事および評議員・理事流派の大阪市内の会員

収支予算書 (単位:円)

<収入の部>		<支出の部>	
協力事業収益	4,200,000	委託費 (花材補助費)	3,990,000
		通信費 (案内他)	30,000
		雑費 (振込手数料他)	180,000
収入合計	4,200,000	支出合計	4,200,000

東京都指定有形文化財「百段階段」特別企画

いけばな×百段階段2020（案）

名 称	東京都指定有形文化財「百段階段」特別企画 いけばな×百段階段2020
会 期	令和2年5月26日（火）～6月21日（日）（計4週間）
開催時間	10:00～17:00（最終入館16:30）月曜休館
会 場	東京都指定有形文化財 「百段階段」
主 催	ホテル雅叙園東京
企画協力	公益財団法人 日本いけばな芸術協会
後 援	目黒区・めぐろ観光まちづくり協会
入 場 料	当日 1,600 円 通期入場フリーパス 2,800 円
出 品 者	協会会員
展 示	百段階段の6部屋（十畝の間・漁樵の間・草丘の間・静水の間・星光の間・清方の間）に1週間ごとの展示、目黒雅叙園エントランスロビーの作品展示（公開制作）、エレベーターホール作品展示、頂上間に「いけばな文化史年表」パネル・花型実作展示
出 品 料	無料
いけこみ	月曜日 10:00～19:00
あげ花	日曜日 17:30～20:00
参加流派	2019年11月に協会加入全流派へ募集

収支予算書（案）

< 収入の部 >		< 支出の部 >	
協力事業収益	6,160,000	委託費（花材補助費）	4,600,000
		通信運搬費（パネル搬入費他）	200,000
		旅費交通費	20,000
		広告費（日本女性新聞）	100,000
		雑費（展示賠償責任保険他）	100,000
		一般管理費	1,140,000
収入合計	6,160,000	支出合計	6,160,000

<公益事業> 7. 協力事業

いけばな芸術の振興に寄与する各種行事への協力

高島屋大阪店「夏休み宿題フェスティバル IN 大阪高島屋」(案)

名称 高島屋大阪店「夏休み宿題フェスティバル IN 大阪高島屋」
 期間 令和2年8月
 時間 こどもの宿題 水～月 ①11:00～ ②13:00～ ③15:00～
 おとなの宿題 金・土・日 ①17:00～
 人数 8名/回
 会場 高島屋大阪店 7階催会場・グランドホール
 主催 高島屋大阪店
 参画 学研(学習と科学)、大阪伝統文化(文楽など)他
 後援 大阪府 大阪府教育委員会 大阪市 大阪市教育委員会 他
 内容 講義 いけばなについて

こどもの宿題

- ・ テキストを使用して、いけばなについて学ぶ
- ・ いけばなワークシートに記述する

おとなの宿題

- ・ テキストを使用して、いけばなについて学ぶ
- ・ デモンストレーション

体験 いけばな体験教室

- ・ 写真撮影
- ・ 作品デッサン

参加費 こどもの宿題 無料
 おとなの宿題 1,000円

贈呈 花材・テキスト

参加流派 6流派

予算

<収入の部>

参加費@1,000×24 24,000
 (おとな)

<支出の部>

花材費補助@30,000×3回 90,000
 " @40,000×3回 120,000
 消耗品費(花材費)@1,100×186人 210,000
 雑費 180,000

合計 24,000

合計 600,000

※ 学校への告知・募集・宣伝広報、設営は高島屋大阪店にて担当

その他の協力事業（案）

- ・農林水産省「和の空間」いけばな展示

日時：2019年11月5日（火）～2020年3月27日（金）

場所：農林水産省ロビー

内容：茶室での作品展示

参加流派：東部希望流派

第22回「いけばな褒賞杯」授与式（案）

日 時 : 令和2年11月
午後1時～午後3時

会 場 : 東京 渋谷 常陸宮邸

参 会 者 : 褒賞杯受賞者 名誉総裁 副総裁 会長 副会長 顧問
相談役 理事長 副理事長 常任理事 常務理事

選 考 基 準 : 令和2年度に満80歳以上に達する役員及び、設立から昭和55年
度までの入会者で満86歳以上に達する名誉特別会員

収支予算書（案）

I 収入の部

受取会費	500,000
収 入 合 計	500,000

II 支出の部

会議費（茶話会費）	1,300,000
旅費交通費（役員等交通費）	200,000
通信運搬費	50,000
印刷製本費（賞状筆耕他）	50,000
消耗什器備品（銀杯作成費・賞状制作）	2,000,000
委託費（写真）	300,000
支払寄附金	500,000
雑費（リボン徽章、履歴書作成費他）	100,000
支 出 合 計	4,500,000